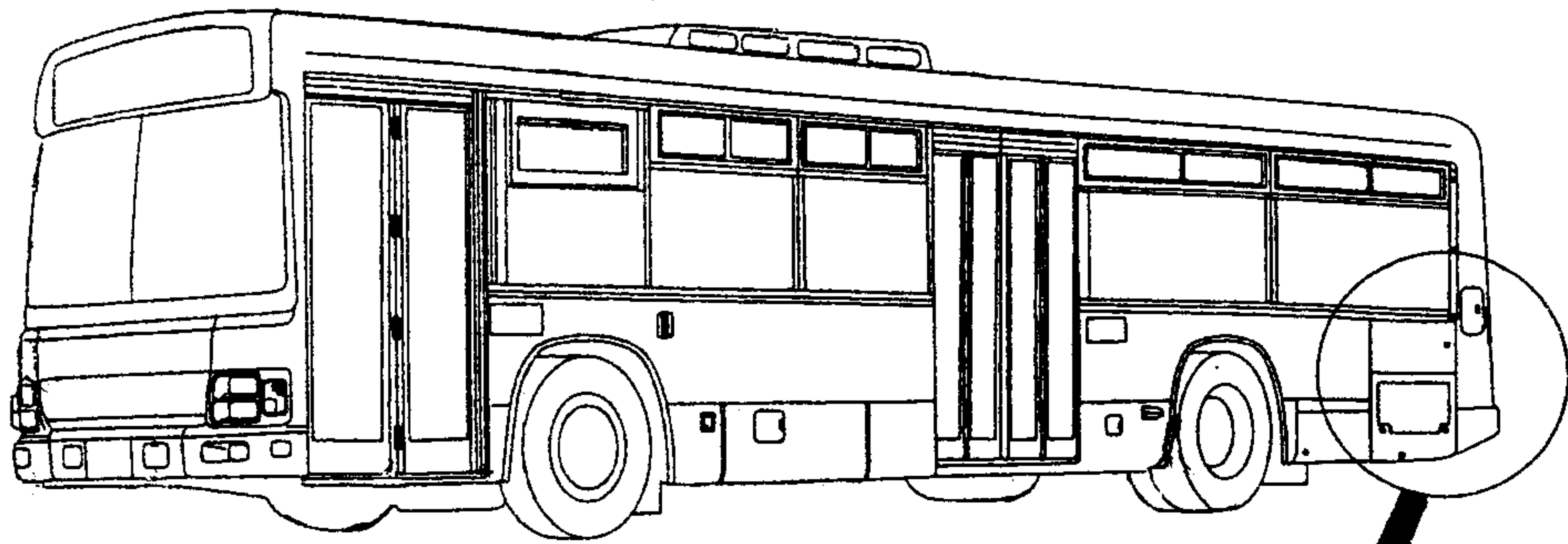
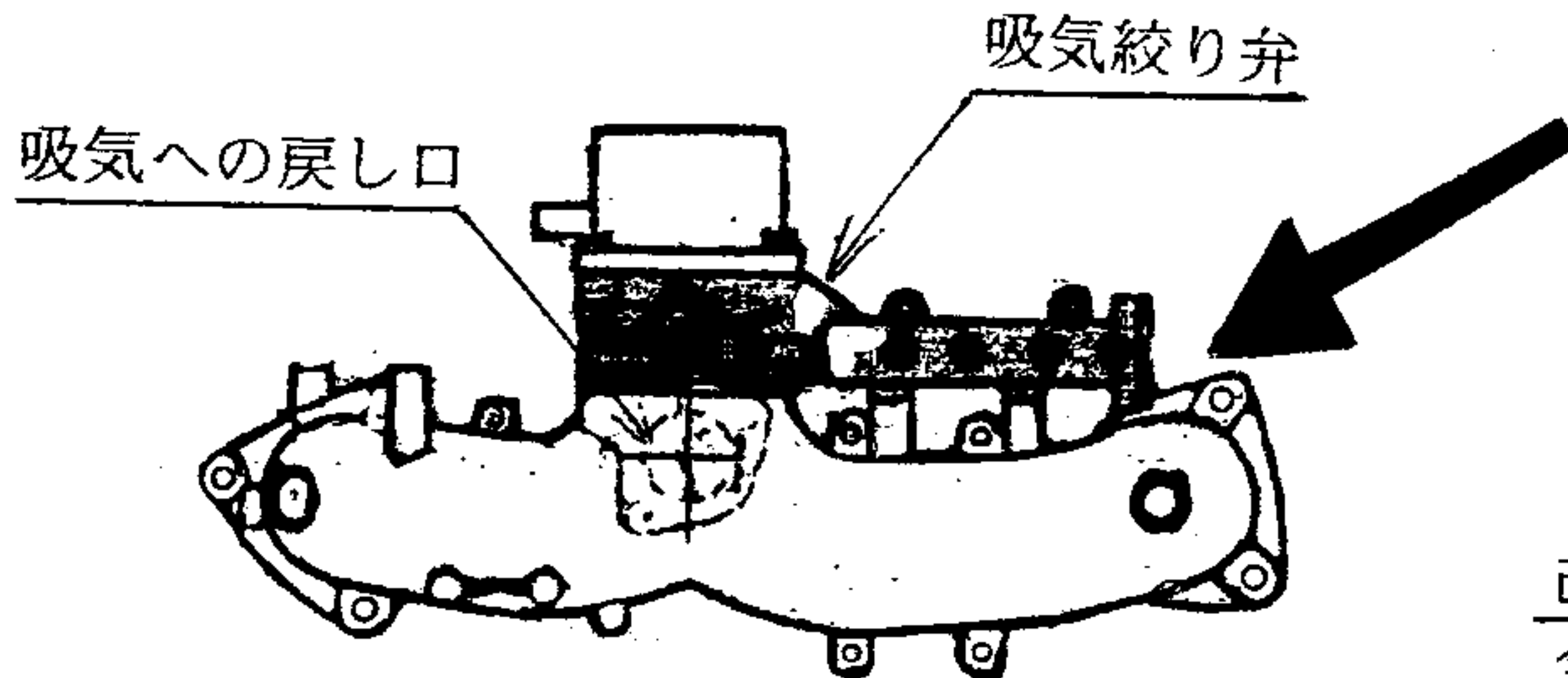
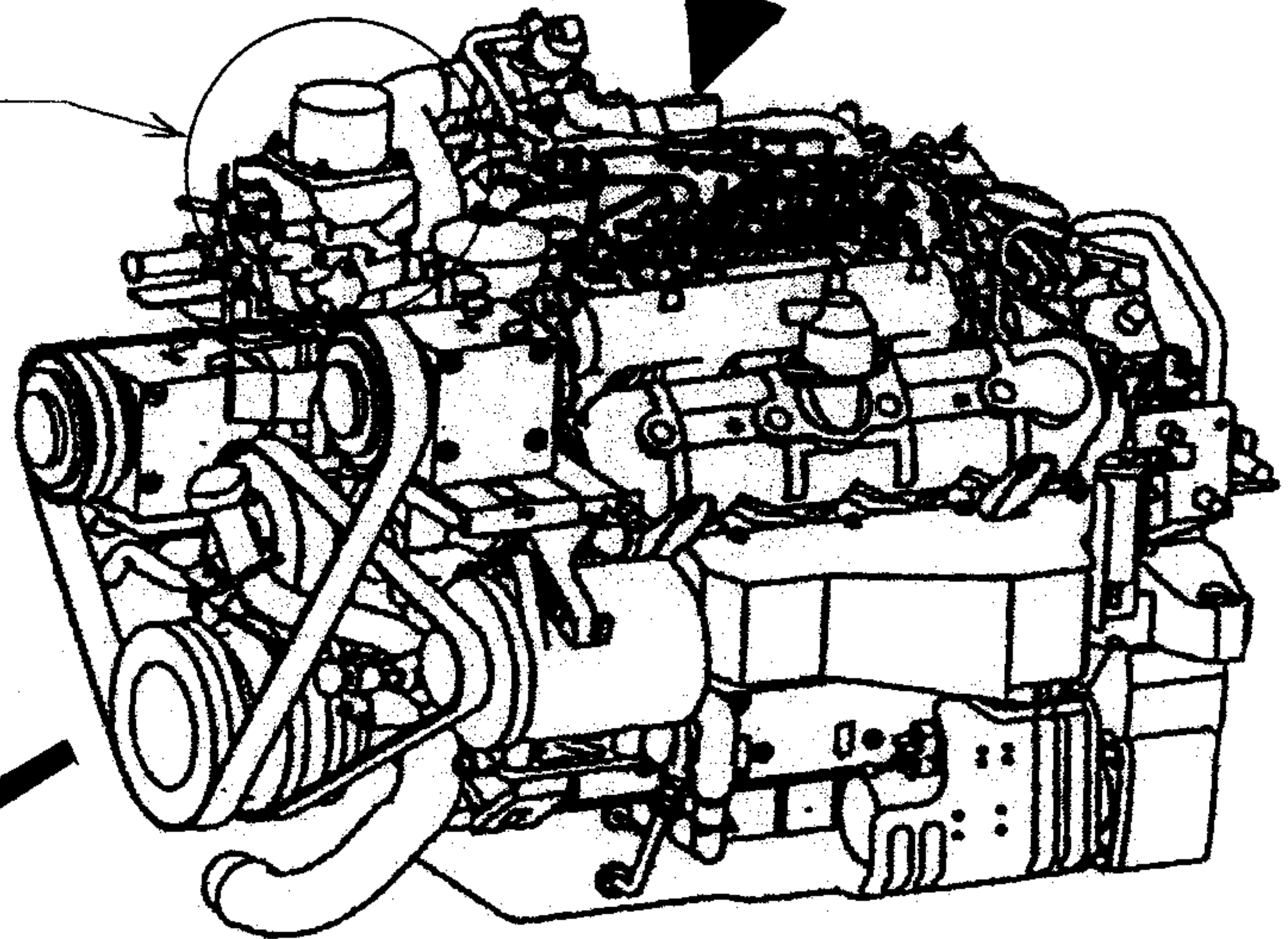


改善箇所説明図



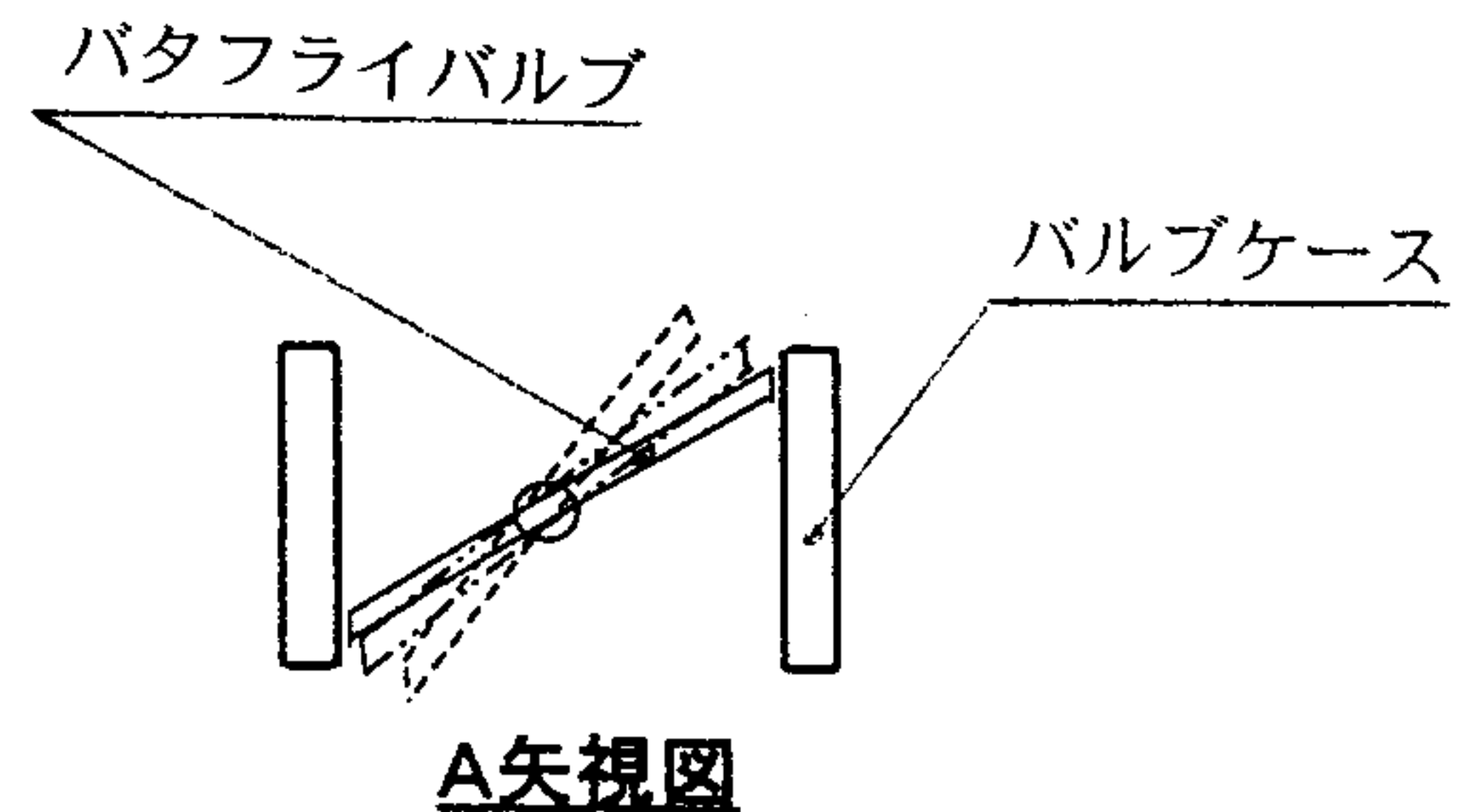
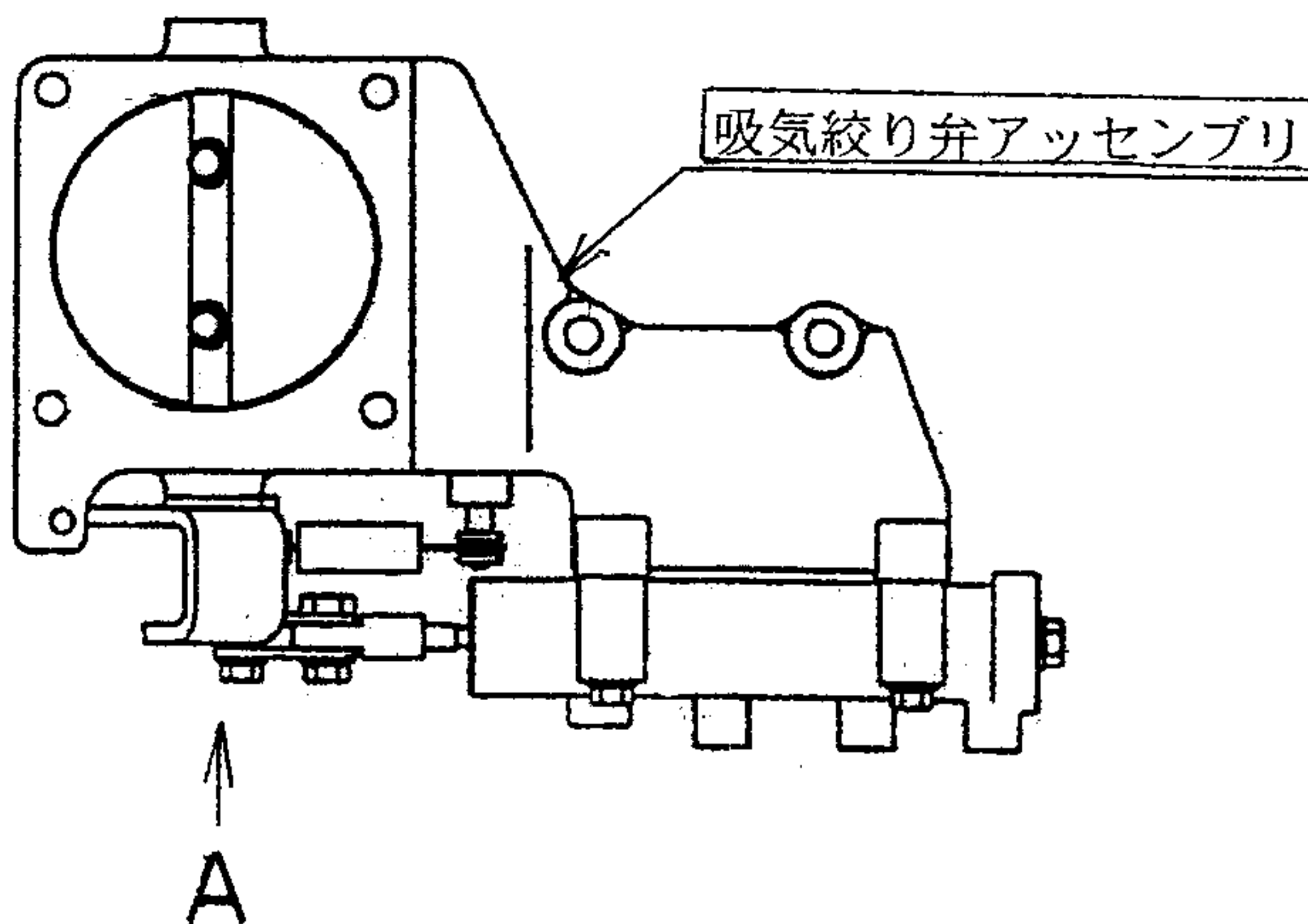
基準不適合発生箇所

原動機の排気ガス再循環装置において、排気ガスの吸気側への戻し口の位置が不適切なため、吸気絞り弁内部に温度差が生じることにより、バタフライバルブとバルブケースが干渉し、バタフライバルブの開閉が円滑でなくなり原動機の回転が不安定となり、最悪の場合、バルブが閉じたままとなることから、原動機が停止し、再始動ができなくなるおそれがある。



改善内容

全車両、当該吸気絞り弁アッセンブリを対策品と交換する。



注：[]内は対策部品を示す。

識別：吸気絞りバルブ本体に黄色ペイントを塗布する。